

つばきっこ通信

生誕から知る ～アーサー・コナン・ドイル～



シャーロック・ホームズといえば、誰でも、1度は聞いたことがあるのではないのでしょうか。しかし、作者であるアーサー・コナン・ドイルについては、ご存知ないかたも多いのではないのでしょうか。今回はそんなシャーロック・ホームズの作者であるアーサー・コナン・ドイルについてご紹介いたします。

アーサー・コナン・ドイル

生誕：1859年5月22日

死没：1930年7月7日（享年71歳）

出身地：エディンバラ（スコットランド）

ドイル家に誕生したアーサーですが、大伯父よりコナン姓をもらいコナン・ドイルという複合姓となりました。

1859年5月22日にスコットランドのエディンバラで父チャールズ・ドイルと母メアリーの第二子の長男として生まれたのが、アーサー・コナン・ドイルです。幼少期は貧しい環境で育ちましたが、学生時代は成績が非常によく、スポーツも万能でした。医師を目指して医学部に進学して、卒業後に医師として開業し働きましたが、収入が少なくそれを補うために小説を執筆するようになりました。小説を執筆するようになり、始めは短編小説を書いていましたが、世に認められるために長編の小説を執筆する必要があると考えて『ガードルストーン会社』を書き上げました。しかし、刊行に時間がかかったため、その間にも別の小説を執筆していました。その小説がシャーロック・ホームズシリーズの『緋色の研究』です。1887年に出版されましたが当時の反響はほどほどだったそうです。1890年には第2作目にあたる『四つの署名』が出版されました。1891年にはシャーロック・ホームズの短編が連載されシリーズが大ヒットしましたが、コナン・ドイルは歴史小説の執筆をして名を残したかったために、シャーロック・ホームズを完結させて違う小説の執筆に注力しました。しかし、シャーロック・ホームズの復活を望む声が多く、1901年から3年にかけて新しいシャーロック・ホームズが連載されました。その後はシャーロック・ホームズシリーズ以外にも数々の小説を執筆していました。1920年代頃から容体が悪くなり始め、1930年7月に自宅で亡くなりました。

参考『コナン・ドイル』ジュリアン・シモンズ／著 深町真理子／訳 東京創元社 1991年《B930.28/ド》

わずかではありましたが、いかがでしたでしょうか。詳しく知りたい方は、資料を手にとってみてください。アーサー・コナン・ドイルについて興味がでた方は、これをきっかけに下記に紹介している作品も読んでみてください。

代表作

『シャーロック・ホームズ全集1～9』

アーサー・コナン・ドイル／著

小林司／訳 東山あかね／訳

河出書房新社

《933.6/ド/1～9》

『ドイル傑作集 1～3』

コナン・ドイル／著 延原謙／訳

新潮社 2006～7年

《B933.6/ド/1～3》

『ササッサ谷の怪』

コナン・ドイル／著

小池滋／監訳 北原尚彦／訳

中央公論新社 2024年

《B933.6/ド》

季刊 51号(2025年10月)

指定管理者：株式会社ヴィアックス

発行：所沢図書館 椿峰分館

〒359-1145 埼玉県所沢市山口5267 ☎04-2924-8041



スタッフのオススメ本

紹介コーナー

『夜明けのすべて』

瀬尾まいこ／著 文藝春秋 《B913.6/t》

「何かが変わる瞬間は、いつだって気づかないうちにやってくるんだ。

だけどその瞬間に立ち会えたなら、世界は少しだけ優しくなる」

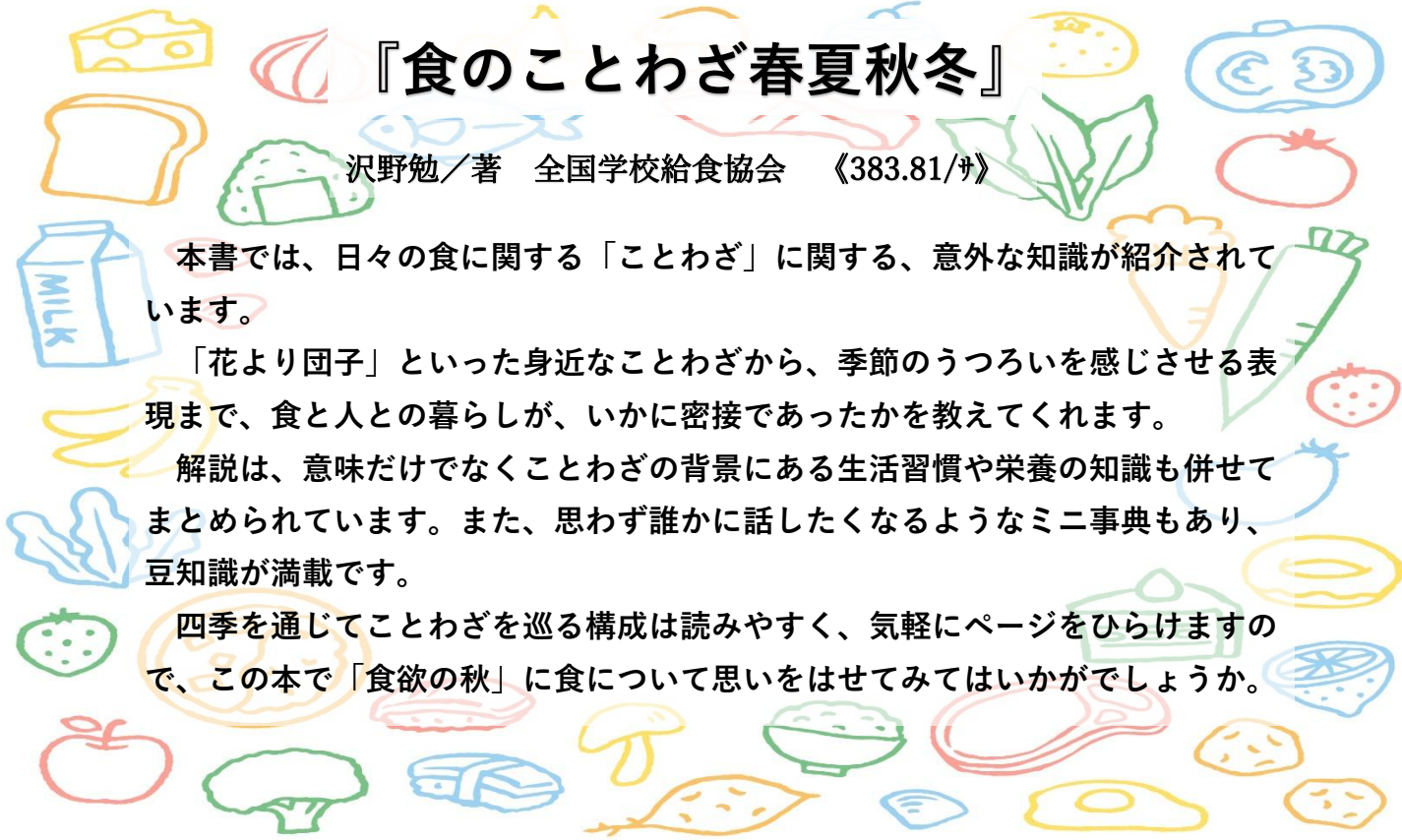
イライラを抑えられない藤沢さんと、パニック障害を抱える山添くん。

心に傷を抱えた二人が、職場の出会いから互いに支えあう日々を描く温かい物語です。

過去に囚われ、自分の殻に閉じこもっていたふたり、誤解を繰り返しながらも、少しずつ歩みよっていくことで自分をとり戻し、希望を見つめるようになります。

「ありのまま生きているように見える人も、気づかないうちにどこかで無理をしている」

作者のそんな柔らかな視点が、孤独や不安の中で見つけた小さな希望や人のつながりを優しく描き、読みすすめるたびに、夜明けの光が差し込むように心の回復を感じさせる一冊です。



『食のことわざ春夏秋冬』

沢野勉／著 全国学校給食協会 《383.81/※》

本書では、日々の食に関する「ことわざ」に関する、意外な知識が紹介されています。

「花より団子」といった身近なことわざから、季節のうつろいを感じさせる表現まで、食と人との暮らしが、いかに密接であったかを教えてください。

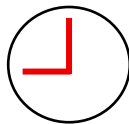
解説は、意味だけでなくことわざの背景にある生活習慣や栄養の知識も併せてまとめられています。また、思わず誰かに話したくなるようなミニ事典もあり、豆知識が満載です。

四季を通じてことわざを巡る構成は読みやすく、気軽にページをひらけますので、この本で「食欲の秋」に食について思いをはせてみてはいかがでしょうか。

答えは11月中旬頃に入口掲示コーナに張り出します
また、1月発行予定の次号にキーワードの答えを
掲載いたします。

（前回50号のキーワードは「なつやすみ」でした！）

椿峰分館 イベントのお知らせ



秋の読書週間

『思い出の一冊』

10月30日(木) ~ 11月24日(火)

中学生のみなさんに、思い出の本や気になる本のPOPを書いて頂きました。
本と一緒に展示していますので、ぜひご覧ください。



第26回図書館まつり 椿峰分館

11月22日(土)	11月23日(日)	11月24日(月)
おはなし会 スペシャル 子供向け 時間：11時～ 場所：おはなし会室 申込なし 直接会場にお越しください いつもと違うスペシャルな おはなし会です	わくわくらふと まじっくボトル を作ろう！ 子供向け(5歳～中学生) 時間：① 11時～ ② 13時30分～ 定員：各回6名 11月1日(土)～事前申し込み きれいでふしぎなボトルを 工作します	大人の朗読会 大人向け 時間：14時～ 場所：埋蔵文化財展示室 定員：12名 11月1日(土) ～事前申し込み 職員が小説やエッセイな どを朗読します
11月22日(土) 23日(日) 24日(月) 全日		
貸出体験 わくわく世界旅行 子供向け 高校生以下 自分で本を借りる体験ができます	オープン リサイクルブック リサイクル図書大放出 新しい本との出会いがあるかも	